



肥前セラミック研究センターは、肥前窯業圏の地域文化を基盤とした陶磁器・セラミック産業界と協働して芸術・科学・マネジメントが融合した国際的学術・研究拠点を形成することにより、地域の活性化に貢献することを目標としています。特に、地元肥前窯業界を中心に、国内他産地や海外の公的機関、陶磁器及びセラミック企業や関係団体、他大学・研究機関との連携により「やきものイノベーション」の創出を目指します。



1. ニーズ（市場）に基づく新しい付加価値（デザイン、機能）を有するやきものの創生と新市場の創出を目指します。
 - ・やきもののデザインと芸術的表現
 - ・やきものの科学的研究と新やきもの創製
 - ・肥前の陶磁器産業研究
2. やきもの創作者（産業人から作家まで）が横断的且つ相互に交流し、これまでの活動領域を超えて新しい価値を創造し、さらに学部・大学院教育効果を促進させます。
3. 肥前地域の産業発展およびやきもの文化への貢献、欧州および東アジアにおけるやきもの教育・研究機関との交流による相互発展を目指します。
4. 肥前窯業圏において講演会やイベントを開催し、地域の方々との情報交換を行うとともに、窯業人材の育成・教育を行います。

設置機器

3次元X線 CT システム	化学分析機能（EDX）付き走査型電子顕微鏡（SEM）
粘度・粘弾性測定装置	粉末X線回折装置（XRD）ほか